

野田ロータリークラブ週報

第2862回例会 (5月15日)

第2855号 2017.5.22 発行

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(櫛のホール)

〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

会 長: 仲 長 孝
 会長レク: 滝 和 洋
 副 会 長: 茂 木 佐平治
 幹 事: 田 中 鐘 一
 副 幹 事: 古 谷 光 裕
 ■発行責任者: 田 中 秀 和



人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

会長挨拶



仲 長 孝 会長

一社)比国育英会バギオ基金

バギオ

フィリピン・ルソン島 首都マニラから北へ250 km、標高約1500mで人口30~35万人の学園都市でありフィリピン第2の都市で日本の避暑地軽井沢のような場所。

バギオの日系人

1903年(明治36年)日本人125名を載せた東洋汽船の客船香港丸がマニラ港に接岸した。道路工事の

労働者として応募してきた人達でした。バギオ山頂へ続く道路は、当時当地を支配していた米国人が工事責任者でしたが、難工事でなかなか進まなかったところに、日本人はまじめで勤勉なことが知られ日本人を募集した訳です。50メートルに一人人柱が出来るほどの難工事でしたが、延べ2000人の日本人労働者が工事に関係し約700人の人が犠牲になったと言われていました。その後無事に完成し残った人達は現地の人と結婚をしてフィリピンに確りと根をおろし、各地に豊かな日本人社会を形成していた。その後太平洋戦争当時、その最後の激戦地がバギオだった。バギオには日系人が大勢いたので敗戦直前の日本軍は、彼らに協力させたが、敗戦後彼ら日系フィリピン人は、日本軍に協力したということで現地住民の迫害を受けた。その為彼らは自分が日系人であることをひた隠しに隠しバギオ山中に逃げ込んで生活していた。

シスター・テレジア海野 海野常世(うんのとこよ)とは1911年(明治44年)、静岡市曲金で生まれる。1930年東京豊島師範学校卒業。1939年「マリアの宣教師フランシスコ修道会」に入り日本各地のミッションスクールで定年まで教員生活を送る。定年後1972年バギオ市の修道院に赴任し、以来迫害を恐れ日系人であることを隠して貧しい棄民状態

にある人々を探し出し、フィリピンに渡った日系一世の偉業を顕彰する記念碑を建てたり、奨学金制度、農業組合を設立してその救済、生活の向上・育英に文字通り心血を注ぎ、傍ら戦没者の遺骨の収集にも大変ご尽力された。シスター・テレジア海野は「育英こそ、第二次世界大戦で亡くなられた比日南国の方々への心の慰霊碑である」と話していた。その老軀を押しての献身的な活動は「ルソン島日系人の母」と呼ばれ、その遺徳は感化・薫陶を受けた人々に脈々と生かされ、シスター海野のメモリアルホールが1998年11月に完成し、日系人の集まりの場となっている。

1981年 ペンケット州名誉州民

1984年 勲六等宝冠章受章

1989年 帰天、バギオ日本人墓地に永眠 享年79歳
基金の現状

基金は日本のロータリー有志により1981年9月22日設立 財団設立2009年7月1日

バギオ訪問回数と参加延べ人数1977～2016年までで38回 1200人

奨学金を支給した学生の数3482人 受け入れ留学生14人

後援・関係ロータリークラブ(全国34地区)後援者数3939人

御結婚祝い



伊藤亮一郎 会員(5月20日)

出席 今回分(5月15日分)
会員60名中44名出席(75.86%)

第2862回例会

点 鐘 仲長 孝 会長
司 会 白島 智子 会員
ソング 我等の生業

(5月1日分)休会

御誕生祝い



濱田 孝司 会員(1月18日)
尾形 知哉 会員(4月13日)
細谷 智之 会員(5月16日)

ニコニコボックス

安西 俊敬 会員

5人目の孫、本日生まれました。女子です。

仲長 孝 会長

ホールインワンおめでとうございます。

濱田 孝司 会員

誕生祝いありがとうございます。

尾形 知哉 会員

誕生祝いありがとうございます。

細谷 智之 会員

誕生祝いありがとうございます。

伊藤亮一郎 会員

結婚祝いありがとうございます。

幹事報告

古谷 光裕 副幹事



- ・野田RC理事会 事務局員採用の件
横田三江 新事務局員を会員へ報告
- ・例会変更・休会のお知らせ
柏西ロータリークラブ
6月 9日(金)…移動例会 10日(土)金沢方面「打ち上げ親睦旅行」
6月16日(金)…夜間例会第2000回例会
6月30日(金)…任意休会
- ・第67回“社会を明るくする運動”野田地区推進委員会
7月開催に向けての会議日程の案内
H29.5.22(月)午後2時より
- ・野田RC 2017~2018年度ファイヤーサイドミーティング
6月7日(水) 18:00 於紫乃
各委員会活動計画書を提出 コピーA4 22部持参

卓 話

永田 和子 会員



女神輿「女組」

女神輿は、野田市のみこしパレード、5周年を記念して作られました。そのお話を聞いた時、私もみこしは大好きですが、みこしに触れた事も担ぐ等と云う事はもっての外でしたので、一度はとても無理だと辞退致

しました。それでも、黒川専務からのどうしてもというお誘いを頂き、引き受ける運びとなりました。ロータリーの栗原さん、平野屋のいずみちゃんがみこしの事は詳しいから相談しながら女性会のメンバーと一緒にやってくれと云われました。そんな中話し合った所、女性会のメンバーも23年前でしたので若かったし、元気でしたので喜んで下さいました。

女性会だけではとても無理ですので、日本舞踊の藤間美喜衛先生、坂東実佐次郎先生にも協力していただきました。そして他の女性の方にも声をかけ、一緒にみこしを担いで頂く事になりました。人はなんとか集まりましたが、どのみこしを担ぐのか、担ぎ出すにはどんな事をすれば良いのか、何をしたら良いのかも分からなかったので、上町の睦会の方達にみこしの組み立て方から担ぎ方を教えて頂きました。

野田の祭り独特のガンガラの叩き方も夜の愛宕神社で練習したりと、一生懸命にやりました。

女組のそろい半天も無いので小岩の染め物屋さんに行きました。100枚作ったのですが、最初の年は間に合わなく、2年目からそろい半天を着ました。皆さん良く似合っていて、とてもみこしの1年生には見えませんでした。

毎回みこしを担ぐ時には人集めに大変でした。若い人達が担いでくれても、次はあてに出来ませんでした。又、仕事帰りに担いでくれるので、女性会のメンバーが飲食の用意をしました。あの混雑の中を自転車で運んで、空き地を見つけてはそこに陣をとり、休憩時間に飲み食いしては、エネルギーを補給して元気良くみこしを担いでいました。

7~8年前から一中の女子学生が手伝ってくれるようになりました。男子が上町を手伝っていたので、女子もお願いしました。中学生が加わると途端に活気ができました。声も若々しく、明るく元気良く。女神輿も若返って良かったとおっしゃって下さる方々もいました。

その一方で、女性会会員の中からは、20年という節目にそろそろいいのでは・・・?という声が上がっていました。思い切りが付かず数年が経過していききました。なかなか若い人達が定着せず、これ以上女神輿を無理に続けていても美しさ華やかさがどんどん失われていってしまう。今が潮時なのではないか。という声が大きくなり、23年の歳月で幕を閉じさせて頂きました。

応援して下さいました皆様、長い間支えて下さり、本当にありがとうございました。

今後、女神輿を再開したいという方が出て下さいましたら、OG一同全力でサポートさせて頂きたいと思っております。そんな日が来るのを楽しみにしております。長い間、大変お世話になりました。ありがとうございました。



人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

ROTARY CLUB OF NODA

今週のトピックス

兼題 浅蜷・バラ・その他

五月十五日

俳句同好会句会(第42回)

春キャベツ刻む包丁弾む音

(佐野)

討入りの講釈聞きて浅蜷飯

(高梨昇)

バラの香を近づきながら歩む我

(山下)

大胡坐おおあぐら著立てつまむ浅蜷汁

(堺)

軒菖蒲向きの変りて風を知る

(茂木七)

少年の言葉澆漉紅いバラ

(中村)

朝食の香りで当てる浅蜷汁

(村上)

みなみかぜながれながれてシャボン玉

(中嶋)

次回六月十二日(月)

兼題 鯉・明易し(短夜)・その他

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

	卓話・行事	月日	卓話・行事
5月22日(月)	会員卓話 中嶋 英雄 会員	6月 5日(月)	会員卓話 森 省一 会員
5月29日(月)	会員卓話 栗林 徹 会員	6月12日(月)	クラブ協議会 今年度活動報告